

アース21 旭川例会報告

2008年6月10日（火）11日（水）の二日間にわたって、アース21旭川地区の例会を開催致しました。旭川というのは寒冷地住宅の技術の先進地であると共に、住宅の各所に様々な工夫している会員がたくさんいる地域でもあるため、アース21会員にとって、旭川例会はとても楽しみな例会のひとつでもあります。

一日目のカリキュラムは、冒頭にも書いたとおり、みんなが楽しみにしている旭川各会員の現場視察。



ハウジングシステム 美瑛現場

まず最初は、ハウジングシステムさんの美瑛町の現場を視察。この現場は、まだ2×4の構造体が丸見えの状態でした。ハウジングシステムさんは、アースの中でも2×4に関しては大御所です。私達建築のプロから見ても、完璧なまでの美しい構造です。やはり「安心出来る構造は、こうでなくちゃ！」と思いつつ、次の視察現場、芦野組さんの東神楽町にある完成住宅へ。

この住宅は、お客様へ引き渡す直前の状態でした。（お客様には、我々が視察させて頂く旨のご了解は頂いております）

外観は、プレーンな切妻屋根に物置を組み込んだ車2台分のカーポートが付属しています。1階の外壁は腐りにくい木材である杉材を使用し、また杉材に使用している「ウッドロングエコ」という商品名の塗料の色が、赤茶色のサッシとマッチして、絶妙な雰囲気を出しています。家の中にはいると、無垢の木材と塗り壁で構成されたまさに芦野ワールドが展開されています。



芦野組 東神楽現場



次に向かったのは、東川町の新濱建設さんの工事中現場。まだ、大工さんが一生懸命仕事をしている状態ですが、現場がきれいに片づけてあり清掃されていました。その様な状態の中で作業をすることが、お客様への感謝の気持ちであり、傷のないきれいな住宅をお客様に提供出来る基本であると感じました。



新濱建設 東川町現場



次は、アース21の会員ではないのですが、某パワービルダーの旭川市内にあるモデルハウスをご厚意で視察させて頂きました。アンティーク調で無垢の素材を使用した大変リッチな雰囲気のあるモデルハウスです。普段はアース21の会員の現場ばかり視察している私達にとって、まさに目からウロコ。とても貴重な経験でした。



モデルハウス 視察の様子

そして、同じ旭川市内の新濱建設さんの現場を視察。この現場も工事中でしたが、同じくきれいに整理整頓されていました。大工工事が完了し、内装の仕上工事中でした。石膏ボードのジョイントの部分、ビスの頭の部分など丁寧にパテ処理がしてありました。



新濱建設 旭川市内現場

ここまで、5つの現場を廻って、そろそろ会員の顔にも疲れが見え始めましたが、あと2つ。芦野組さんのすでにお客様がご入居されているお住まいを拝見。大人数でお邪魔したので、ちょっと気が引けたのですが、お客様が快く受け入れて下さいました。これは、芦野組さんの住宅にお客様がご満足されている証しだと感じました。二世帯住宅で、ここも無垢材をふんだんに使用したやっぱり芦野ワールドがありました。



芦野組 東旭川現場

最後に視察したのは、ハウジングシステムさんの2×4構造が丸見えの工事中現場です。各会員から、様々な構造に関する質疑応答があり、的確な返答をされるハウジングシステムさんは、さすがです。



これで、1日目のカリキュラムは終了です。完成現場2、構造を見る現場4、他社モデルハウス1の計7か所と豊富な事例を見学することが出来、満足度の高い視察でした。

この業界で生き延びるためには常にアンテナを張っていなければなりません。そのために二日目のカリキュラムは、情報及び意見交換が主体のディスカッションです。

最初は、2009年10月より施行される「住宅瑕疵担保履行法」

<http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/index.html>に関する説明会。住宅業界に携わる私達はどのように新法に対応すべきか意見交換をしました。

次には福田首相が唱えた、いわゆる「200年住宅構想」に対応するべく出てきた「超長期住宅先導的モデル事業」における北海道が主催する「北方型住宅先導的モデル事業推進協議会」<http://www.do-sumai.jp/weblog/2008/05/eco.html>の進捗状況の報告を頂きました。



また、住宅金融支援機構<http://www.jhf.go.jp/> 札幌支店から、アメリカのサブプライムローンや最新の住宅ローンの情報提供を頂きました。

休憩のあと、「この経済情勢の中での各社の工夫」という今回の例会のメインテーマについて、旭川・帯広・根室・札幌の各地区の代表5社がプレゼンターとして、発表。ところ違えば、やり方も違い、それでも発表した5社は様々な工夫と努力を続けているようでした。各社のプレゼンを聞いて、各会員から怒濤の質疑応答がきました。みんな一生懸命です。



予定では、このあと、3グループに分かれて、更に今回のテーマに関して突き詰めるべくグループディスカッションをする予定でしたが、時間がきてしまい、ジ・エンド。

やはり、私達の行き着くところは、「安心出来る構造、満足出来るデザイン、住み心地の良い使いやすさ、最先端の省エネでエコロジー等々……すべてはお客様のために」なんですね。このようなテーマになるとあっという間に時間が過ぎてしまいます。

二日間にわたる旭川例会。とても実のある有意義な例会でした。次回は、8月21日（木）22日（金）の二日間、釧路・根室例会を開催致します。

地域に根ざす工務店グループ「アース21」は、お客様の喜ぶ顔を見るために、日々研鑽してまいります。

常日頃から建物の構造や寒冷地住宅の技術革新、新しいデザインの追求を進めているアース21にとって大変内容の濃い視察でした。